

# 結婚支援ボランティア等育成モデル プログラム開発調査報告

令和3年度内閣府委託事業  
「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査」  
企画委員会委員長  
板本洋子

## 「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査」の概要

(内閣府子ども・子育て本部少子化対策担当)

### 事業概要・目的

- 令和2年の出生数(確定数)が84万0,835人と過去最低となる厳しい状況の下、自治体が行う結婚の希望を叶える取組はますます重要性を増している。
- こうした結婚支援の取組において、結婚支援センターやマッチングシステムとともに、ボランティア等が果たすべき役割は極めて大きいものがあり、少子化社会対策大綱(令和2年5月29日閣議決定)においても、「地方公共団体が行う結婚支援の更なる質の向上を図るため、退職者や高齢者を始めとする多様な担い手の育成方策」について検討し、その成果の横展開を図ることとされたところ。
- これを踏まえ、結婚支援を行うボランティア等が効果的な活動を進めていく上で必要となる知識、能力等について、先進事例に精通した有識者の協力を得てモデルプログラムを策定する。

「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査」の概要  
(内閣府子ども・子育て本部少子化対策担当)

企画委員会構成

委員長：NPO法人 全国地域結婚支援センター代表

板本 洋子

委員：ニッセイ基礎研究所生活研究部人口動態シニアリサーチャー

天野 馨南子氏

委員：国立情報研究所・情報学プリンシプル研究系教授

宇野 毅明氏

委員：日本福祉大学福祉経営学部医療・福祉マネジメント学科助教

水野 節子氏

# 「結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査」の概要

(内閣府子ども・子育て本部少子化対策担当)

## モデルプログラムの内容

### ○第1回研修：わが国の少子化と結婚状況の現状

第1章 わが国および各地域における少子化の現状

第2章 未婚者の恋愛・結婚状況

### ○第2回研修：結婚支援ボランティアの仕事

第3章 婚活・結婚支援サービス業界の現状

第4章 結婚支援ボランティアの活動内容

第5章 結婚支援業務に関する知識・技能

### ○第3回研修：結婚支援業務の法的な問題

第6章 結婚支援業務に関するトラブルその他

第7章 結婚支援業務に関わるための法的知識等

## 期待される効果

○ボランティア等に求められる知識、能力やその育成方策等が明確化され、当該モデルプログラムをもとにした自治体によるボランティア等の育成が進むことで、自治体における結婚支援ボランティア等の更なる質の向上が図られる。